

スクランブル

編集委員：青少年対策大井第二地区委員会
山中小学校PTA・大井第一小学校PTA
伊藤学園PTA・伊藤中学校OG

編集・発行：大井第二地区スクランブル編集委員会
品川区大井2-27-20 大井第二地域センター内
TEL(3772)2000 FAX(5709)7627
URL:http://www.city.shinagawa.tokyo.jp/hp/menu000007700/hpg000007613.htm



探検のはじまりは11月10日(土)山中公園で開催された大井3丁目の「子どもと遊ぼう会」。陽の暖かい秋の一日、大きな木の下に老若男女が集った。お手玉・けん玉・こま・メンコ・射的とおじいちゃん、おばあちゃんの華麗な技を見よう見まねの子どもたちの熱いトライが囲むお手本を見せる方に、小学生の頃どこで何を遊んでいたのか? インタビューしました。

ぼくは山中小出身で6年生の時は5クラス、伊藤中も一クラス63人で13クラスあった。とにかく子どもが町にあふれていて、いつも10人位の仲間とメンコやベーゴマに夢中だった。(60代男性)

山中公園あたりは麦畑で、3丁目はトウモロコシ畑が多かったんだ。コマ、けん玉、ベーゴマが流行だった。メンコは四角、疎開先の静岡は丸いメンコだったな。(70代男性)

竹やさんで、もらった竹で竹馬を作って、屋根から乗って歩いたこともあるよ。(70代男性)

山中公園が畑だった頃から住んでいて、いつも近所の子と家の前の道でゴムだん、石けり、なわとびなんかをしてたわね。(60代女性)



家のそばの空き地で冬はたこあげ、夏は虫とり。ギンヤンマ、糸トンプ、ちようちよなど近所の子もたちと追いかけてたな。(50代男性)



お正月は、どの家にも門松が飾られていた。細長い竹一本に松を添えて、門口の両脇に立てる。それを神社でお焚き上げ(どんど焼き)される前に太めの竹を選び、竹馬を作って遊んだ。松はチャンバラに利用して、みんな、あるものをうまく使って、遊びを考え出したもんだ。



おみごとっ!! 今でも遊びの現役ですね~



さっそくチャレンジ!!

「子どもの頃、どんな遊びしてたの？」 大井あそびの原風景

【渡邊・佐藤・佐野・櫻井・中平・佐々木・斉藤・嶋村】

中学生になる子ども会として地域の盆踊り大会や小さい子どもたちを遊ばせるイベントを企画するのが、楽しかったな。



お正月は、どの家にも門松が飾られていた。細長い竹一本に松を添えて、門口の両脇に立てる。それを神社でお焚き上げ(どんど焼き)される前に太めの竹を選び、竹馬を作って遊んだ。松はチャンバラに利用して、みんな、あるものをうまく使って、遊びを考え出したもんだ。

刈り込んだ雑草が立会川に投げ込まれ小島になったところで、いかだ遊びをしたなあ。夏は平和島までハゼ釣りにも行ったよ。

11月23日に取材予定だったけど、雨で中止となった「はらっぱで遊ぼう・大井中央公園の巻」で、大井昔の遊びマップ作りを応援する予定だった大井1丁目在住、鏡町会長の鶴見さん(70代)の子ども頃へワープ!



写真提供/品川たんけん隊

紙芝居屋さんが自転車で来ていた。三つ又商店街よろづやさんの前。すごい子どもの数!!

山中公園付近らしいです



写真提供/品川たんけん隊

テレビも少なかったから、紙芝居もまだまだ人気があったね。黄金バットや赤胴鈴之助などが人気だった。(昭和10年頃:紙芝居1銭/品川たんけん隊HPより)。

男の子は、棒きれを腰にチャンバラごっこ。ヒーローは漫画の赤胴鈴之助や芝居の中村錦之助、嵐勘十郎(鞍馬天狗)、勝新太郎(紫頭巾)。メンコ、ビー玉などは勝った者が持っていく。取られる者はいつも決まっていたなあ。

野球遊びで車に引かれそうになったり、傷がたえない子ども時代だった。女の子たちはおままごと。昨日はお母さん、今日はお客さんとか。ほかゴムとび、あやとり、けんけん、鬼ごっこだね。

今度は、大井3丁目在住、大井第一小出身「品川たんけん隊」代表の平林さん(60代)の子ども頃へワープ!



皆さま、ご協力ありがとうございました。寒さに負けず、現役の大井っ子たちも町に、くり出して遊ぼう!!

あなたの口をツツパル

今回は
グルメ編!

フレッシュハーブにこだわった タイ料理店
サバイ サバイ タイ

大井町駅から徒歩約5分。三つ又交差点の一角にあるビルの2階に、こちらのお店は2011年11月、オープンしました。

店内は全面が窓に面して解放感があり、タイの小物やインテリアに囲まれた素敵な空間です。

お料理は本場のタイ人が調理し、お好みに応じて辛さの調整に対応してくれます。マイルドな味付けとフレッシュハーブを使用することにこだわっており、週に2度タイからバジル、レモングラス、ライムなどを空輸で取り寄せているそうです。お店では、



鶏ひき肉のバジル炒め

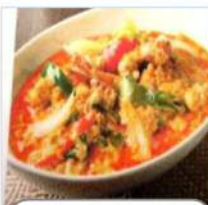
お水の代わりにレモングラスとバイトーイというハーブを生のまま叩いて煮だしたハーブティーが出されます。

このハーブティーの香りが口当たりをすっきりとさせ、エスニックなタイ料理の味をいっそう引き立ててくれます。

お店のおすすめメニューは「鶏ひき肉のバジル炒め」と「ソフトシェリエローカレー炒め」です。お得な平日ランチ、ホリデーランチもあります。特に嬉しいのが『水曜日レディースデー』で、一人でも女性を含めば15%割引になるサービスがあります。

ぜひご家族やお友達とのお食事で、本場タイの香りと味を感じてみませんか。

料理の写真は、スクランブルHPで、カラーでご覧下さい

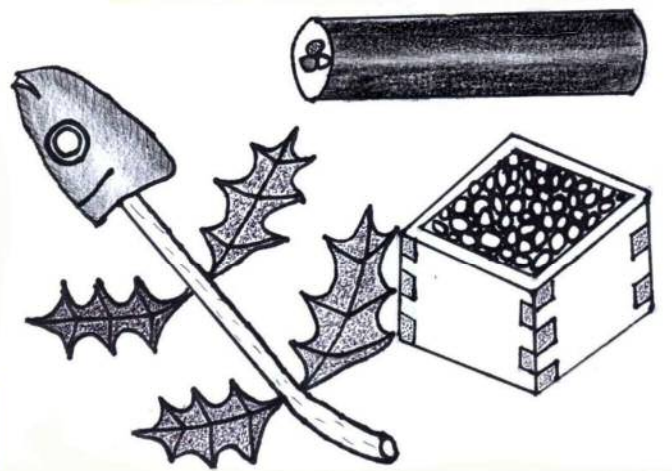


ソフトシェリエローカレー炒め

【 鯨津・疋田 】

ザリーさん(伊藤学園5年)の

「節分」



恵方巻(えほうまき)、豆まき、柊鰯(ひいらぎいわし)を上手に描いてくれましたね! 鬼を怖がらせるという柊鰯、今回初めて知りました(笑)次は「どんな風に使うのか」というシチュエーションも表現してみては?

イラスト

とある五年生の

クラスでの



先生 「今日のクラスあそびは、おにぎりです。」

子どもA 「おにぎりやたい人?」

子どもB 「ぼくはいやだな。」

子どもC 「わたしも!」

子どもA 「先生!おにぎりをやってみよう!」

先生 「おにぎりをやってみよう。にげるのがいいにげるのがいい!」

子どもB 「あつ、先生、だいたいしょうぶだよ。いちばんはじめにつかまえられちゃうから、すくおにになるよ。」

先生 「あつ、そうか……。」

先生も、にげあしがはやくなりたいたいと、いつもおもっているんだってよ。先生がさいごまでつかまえられずにのこれるといいですね!

【 竹本・疋田 】

知ってるつもり! シルバー成年式

意外と知らない... 区のイベントを調べてみました

今年の20歳のお祝いの成人式は1月14日に華々しく行われました。品川区では年齢の節目に行う行事として70歳を第2の成人式の「シルバー成年式」、また小学校四年生(10歳)に、二分の一成人式、を学校行事の一環として行っている小学校もあります。今回は「シルバー成年式」について、品川区高齢者いきがい課の担当の方にお話を伺いました。



1050人の方が参加されました

を楽しく過ごして頂くとともに、新たな気持ちで高齢化社会に臨むための契機として、お祝いの意を込めた記念式典を実施しています。

Q いつ頃からこの式典が行われるようになったのでしょうか

A 平成5年9月15日からです。

Q どのような主旨で行うのですか

A 70歳を迎えた区民を招待して一日

Q いつ、どこで行うのですか

A 《きゅりあん》で、平成24年度は9月15日に、例年その前後に開催します。

Q どのようにお知らせしていますか

A 品川広報紙、庁舎と会場《きゅりあん》の垂れ幕、該当者への招待状です。

Q 式はどのように進行するのですか

A 第一部の記念式典では、代表者2名に長寿社会への抱負を発表してもらいました。第二部の記念講演では、「老いの日々を明るく」をテーマに野の花診療所医師、徳永進氏をお招きしてお話をし、頂きました。

その他、イベント会場を設けこれからの暮らしのヒントになるようなコーナーを開きました。

Q イベント会場ではどのような事をするのですか

A 「お口いきいきコーナー」では、新しい試みとしてグミキャンデーを噛んで水をふくみ、溶液による噛む力の測定をしました。70歳の方に無料歯科検診の通知を発送していますので、お口の健康に関連づけた内容となっています。自分で出きるマッサージの指導をしているコーナーもありました。



盛況だったイベントコーナー



同年齢での集まりは楽しくいきいきしていました

味の詰合せをお買得価格で販売しました。その他色々なコーナーがあり、盛況なイベントとなりました。

Q このような取り組みは他の区でもしているのですか

A 70歳の「シルバー成年式」は、品川区独自の取り組みですが、敬老の日に関わるイベントをしている区、していない区、対象者の年齢をいくつに設定しているかは、それぞれです。

9/15(土) 祝品川区シルバー成年式

二分の一成人式と、1月14日に開催された成人式については次号以降で紹介したいと思います
思わず「三回窓会、仲良し3人組で記念写真」



【 萩原・レイアウト・角矢 】